

事務事業評価表（平成28年度）

Header table with columns: 事業コード (699), 課コード (0602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status, expansion, contraction, and other actions.

事務事業評価表（平成28年度）

Header table with columns: 事業コード (701), 課コード (0602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including purpose, content, budget, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成28年度)

Header table with columns: 事業コード (703), 課コード (0602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 27, 28, 29, and 30.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, etc.)

事務事業評価表（平成28年度）

事業コード	709	課コード	0602	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	放置自転車の撤去・保管・返還・処分の実施		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	建設部・交通課		
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.15人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	18,148千円 (うち人件費 1,335千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	63301	重点プロジェクトへの位置づけ	重点3	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	徒歩や自転車交通の安全性と快適性を高めるため、歩道の段差解消や障害物の除去などのバリアフリー化や、点字ブロックなどの安全施設の整備を進めるとともに、自転車走行空間の確保に努めます。			事業目的	放置自転車禁止区域に指定している我孫子駅・天王台駅・湖北駅・新木駅・布佐駅周辺の都市景観の確保及び駅周辺の交通流動の機能を向上させる。					
(3) 事業内容	内容	放置自転車対策事業 ・放置自転車撤去事業 ・放置自転車禁止区域に設定されている我孫子駅・天王台駅・湖北駅・新木駅・布佐駅を中心に、放置されている自転車について警告及び撤去を行う。 ・放置自転車禁止啓発事業 (クリーンキャンペーン)			当該年度執行計画	・自転車駐留場内の長期放置自転車の撤去・移送・保管業務を行う。(通年) ・放置自転車の撤去・移送を毎週月曜日から金曜日まで我孫子市内の放置自転車禁止区域を中心に行う。(通年) ・土日祝日の放置自転車減少に向け啓発活動を行う。(不定期) ・放置自転車禁止クリーンキャンペーンを10月に実施。					
		当該年度活動結果指標	放置自転車返還台数	単位	台	想定値	956	実績値			
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該(開始)年度	放置自転車を減らす				直接	放置自転車返還台数		台	0	956	
3年後	放置自転車を減らす				直接	放置自転車返還台数		台	0	930	
最終(概ね5年後)	自転車所有者の意識の高揚を図り、放置自転車のないきれいな駅前景観を創る。				直接	放置自転車返還台数		台	0	912	
(7) 事業実施上の課題と対応	平日の日中については、放置自転車の移送・撤去を強化し実施しているため減少傾向にあるが、撤去・移送を行わない土日祝日及び平日の夕方以降の放置自転車台数は、増加傾向にある。今後の対応としては、土日祝日の啓発活動を強化していくとともに、新たな対策を検討する必要がある。				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			消耗品費(カラーコーン等)	100	*	放置自転車保管所管理運営業務委託	16,800		放置自転車保管所管理運営業務委託	17,348	
			印刷製本費(シール等)	65		自転車対策問題負担金	13		自転車対策問題負担金	13	
			光熱水費	174							
	施設修繕料	50									
	通信運搬費	135									
	委託料										
	警備委託料	130									
	返還業務	777									
	自転車対策問題負担金	13									
	嘱託職員(1号嘱託職員)	1,801									
	保険料	311									
	旅費(嘱託職員費用弁償)	62									
	使用料	1,020									
	トイレ・現場作業車										
	*: ※放置自転車保管所撤去・新設工事	10,729									
	*: (事故繰越分)										
	予算(済)額	合計	15,367	合計	16,813	合計	17,361	合計	17,361		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%		
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%		
	起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%		
	一般財源		14,277		15,723		16,271		16,271		
その他の財源	□特会 □受益 □債務 □基金 ■その他		1,090	□特会 □受益 □債務 □基金 ■その他		1,090	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他		1,090		
(10) 人件費等	換算人数(人)		2.95		0.15		2.25		0		
	正職員人件費		26,845		1,335		20,025		0		
	嘱託職員報酬額		0		0		2,092		0		
	臨時職員賃金額		0		0		0		0		
事業費(予算(済)額+正職員人件費)		42,212		18,148		37,386		17,361			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		44.15千円/台		18.98千円/台							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
	駅周辺の公共の場所の放置自転車等は、緊急車両や視覚障害者の通行の妨げになる。そのため、通行者等の安全を確保するために、自転車を放置する者に対して定期的な指導と恒常的な対応が必要である				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由)		□法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		○要 ○不要	
	②自治体である市が推進すべきである(理由)		■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>					
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ●③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		我孫子市シルバー人材センターに委託を行う。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>			
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>			
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (台)	目標値(b) (台)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成				
	0	956	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f) (台)	達成率(%) (b/f) × 100	<目標を達成した理由/未達成となった原因>			
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □②現有体制での対応 ■③維持管理費の削減策の実施 ■④民間委託		実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c) × 100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>			
	18,148	24,064	<削減の内容> シルバー人材センターへの民間委託を行い事業の効率化を図っていく。		<超過理由等>					
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下			
	5.27	台	費用単位	10万円	●①単年度の指標: 目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標: (目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (e/h) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（平成28年度）

Header table with columns: 事業コード (711), 課コード (0602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for status and comments.

事務事業評価表（平成28年度）

Header table with columns: 事業コード (715), 課コード (0602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed financial breakdown table.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for comments and future directions.

事務事業評価表（平成28年度）

事業コード	1829	課コード	0602	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 ■経常 □なし
-------	------	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	地域公共交通総合連携計画の推進		実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	建設部・交通課		
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	平成27年度 ~			⑥担当職員数	5人 (換算人数)		0.7人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	22,375千円 (うち人件費 6,230千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	63402	重点プロジェクトへの位置づけ	重点4	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民が快適に通勤・通学や日常生活に必要な移動ができるよう、駅や各施設への重要な交通手段であるバス路線の延長など、地域住民や公共交通事業者と連携し、バス輸送力と利便性の向上を図ります。また、市域東側の新たな公共交通として、シャトルバスの導入について市内バス事業者等と協議してまいります。			事業目的	誰もが安心・安全・快適に利用できる公共交通の確立 地域が育む公共交通の確立					
(3) 事業内容	内容	我孫子市地域公共交通総合連携計画に基づき事業を実施する。 基幹公共交通（鉄道・路線バス）ネットワークを軸としたあびバス等の運行方法を検討する。 連携計画に基づき実施運行を行う。 成田線沿線地区の移動における利便性向上を図るため、シャトルバス等の新たな公共交通の運行を検討する。			当該年度執行計画	我孫子市地域公共交通総合連携計画を基に行った施策及び根拠ルートの実施運行を実施し、その内容を検証する。(通年) あびバスの地域の情報発信媒体としての可能性を検証する。(通年) 新車導入に伴う新たなルート・運行方法を検討する。(通年) 成田線沿線地区と我孫子駅又は天王台駅を結ぶ新たな公共交通について、通行を検討している3・5・15号線の整備の進捗状況に併せて民間路線バス事業者と協議を行う。(通年) あびバス運行路線数(本格運行)。					
		当該年度活動結果指標	単位	路線	想定値	実績値	5				
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該(開始)年度	25年度実施した路線変更や料金改正後の検証を行う。また、各路線毎の課題を整理しより地域に沿った運行形態をとる。				直接	あびバス路線数。		路線	4	5	
3年後	各路線毎の課題を整理しより地域に沿った運行形態をとる。				直接	あびバス路線数。		箇所	5	5	
最終(概ね5年後)	各路線毎の課題を整理しより地域に沿った運行形態をとる。				直接	あびバス路線数。		箇所	5	5	
(7) 事業実施上の課題と対応	バスの台数や運行費用の関係で、地域のすべてのニーズに応えることは難しい。特に運行ルートによっては利用者が少ないため、運行経費の削減にも努めなくてはならない。こうした状況をいかに地域の方に理解していただくか、情報の発信の仕方等を考える必要がある。				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		我孫子市地域公共交通協議会負担金	協議会運営費	269	我孫子市地域公共交通協議会負担金	協議会運営費	269	我孫子市地域公共交通協議会負担金	協議会運営費	269	
		・委員報償費	30	・委員報償費	30	・委員報償費	30	・委員報償費	30		
		・需用費	100	・需用費	94	・需用費	94	・需用費	94		
・事務費	20	・事務費	20	・事務費	20	・事務費	20				
・役務費	11,090	・役務費	6	・役務費	6	・役務費	6				
* 実証運行費(根拠ルート)	1,000	* 実証運行費(根拠ルート)	10,650	* 実証運行費(根拠ルート)	10,650	* 実証運行費(根拠ルート)	10,650				
* あびバス等運行調査		* あびバス等運行調査	1,000	* あびバス等運行調査	1,000	* あびバス等運行調査	1,000				
* 根拠ルート		* 根拠ルート	4,076	* 根拠ルート	4,076	* 根拠ルート	4,076				
* 東地区交通意識調査計画作成		* 東地区交通意識調査計画作成		* 東地区交通意識調査計画作成		* 東地区交通意識調査計画作成					
* 印西市コミュニティバス負担金	4,023	* 印西市コミュニティバス負担金	4,076	* 印西市コミュニティバス負担金	4,076	* 印西市コミュニティバス負担金	4,076				
* 印西市コミュニティバス負担金(免許線)		* シャトルバス運行開始に向けた協議		* シャトルバス運行開始に向けた協議		* シャトルバス運行開始に向けた協議					
予算(済)額	合計		16,532	合計	16,145	合計	4,495	合計	4,495		
国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0		
一般財源	合計		16,532	合計	16,145	合計	4,495	合計	4,495		
その他の財源	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0		□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0		□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0			
換算人数(人)	合計		0.7	合計	0.7	合計	0.7	合計	0.7		
正職員人件費	合計		6,370	合計	6,230	合計	6,230	合計	6,230		
嘱託職員報酬額	合計		0	合計	0	合計	0	合計	0		
臨時職員賃金額	合計		0	合計	0	合計	0	合計	0		
事業費(予算(済)額+正職員人件費)	合計		22,902	合計	22,375	合計	10,725	合計	10,725		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	4,580.4千円/路線			4,475千円/路線							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	急速な高齢化の進展や多様化する市民の移動へのニーズに対応する必要性が増していますが、行政の取り組みだけでは限界があります。また、自動車への過度な依存の影響で、利用者が減少した民間バス事業者やタクシー事業者等、公共交通機関の抱える問題も深刻になっているうえに、地球温暖化対策の重要性も顕著になっており、今後の大きな課題となっています。そのため、市民や公共交通事業者等と協働・連携しながら、地域にあった交通計画の策定及び持続性のある公共交通形態の確立は、急務であります。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった ＜想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因＞				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他		＜その他の内容＞		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他 ＜その他の内容＞		＜市実施の具体的な内容・必要性の理由＞	
○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		＜その他の内容＞		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要	
参加・協働の工夫	●①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 ＜その他の内容＞		我孫子市地域公共交通協議会に市民委員を設置している。また、実証運行にあっては地域住民の意見を聴取したうえで運行方法を検討している。		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 ＜期待した以上となった理由/期待以下であった原因＞								○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 ＜その他の内容＞ 該当なし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった ＜想定どおりでなかった原因＞		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(路線)	目標値(b)(路線)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要
	4	5	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(路線)	達成率(%) (f/b×100)	＜目標を達成した理由/未達成となった原因＞		
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	■①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について		○要 ○不要
	22,375	527	＜削減の内容＞		＜超過理由等＞		○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった ＜想定どおり削減できなかった原因＞		
事業費削減率(%)		2.3							
(3) 目標値を実現するために投じた事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	0.02	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	＜目標値以上となった理由/目標値以下であった原因＞		

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------